

大会名称: 第54回男子・第46回女子全日本教員バスケットボール選手権大会
(愛媛つなぐえひめ国体バスケットボール競技リハーサル大会)

開催場所: ツインドーム重信 Bコート

試合区分: No. 11 男子 2回戦

期 日: 2016(H28)年8月12日(金)

開始時間: 12:20

終了時間: 13:50



主審: 小谷 将夫

副審: 上田 孝之

群馬教員 (群馬県)	○ 73	23 — 14 17 — 15 21 — 12 12 — 23 — — —	● 64	北籠倶楽部 (北海道)
----------------------	----------------	---	----------------	-----------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
0		八木原 零	0	0	0	0	0	4	1
2	*	吉田 拓麻	14	0	6	2	2	2	0
7		後藤 紘則	—	—	—	—	—	—	—
8		角田 直輝	4	0	2	0	1	3	1
11	*	小野里 健太	2	0	1	0	0	3	3
12		高橋 翔平	3	1	0	0	0	1	1
15	*	周藤 伸介	13	1	5	0	1	3	3
16		塚越 洋平	0	0	0	0	0	1	0
18		小林 喜弘	0	0	0	0	1	0	0
23		佐藤 圭	2	0	1	0	1	1	0
25		椽本 雄貴	0	0	0	0	0	0	0
30	*	帆足 雄祐	11	0	5	1	0	10	0
33		金子 伊樹	4	0	2	0	1	1	0
36		星野 友幸	1	0	0	1	0	0	0
41	*	蛭沼 伸彦	19	3	3	4	2	6	3
HC		下城 裕斗 / TEAM							
		合計	73	5	25	8	9	35	12

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
0	*	石井 雄大	12	4	0	0	3	2	0
3		青木 純	7	1	2	0	1	5	1
5	*	本間 翔太	10	0	4	2	2	10	0
9	*	石井 智之	15	1	6	0	3	13	4
11		吉谷 慶太	—	—	—	—	—	—	—
15	*	斎藤 誠輔	6	0	3	0	2	7	5
18		六日市 飛	—	—	—	—	—	—	—
21		高瀬 淳基	—	—	—	—	—	—	—
24		正田 翔	—	—	—	—	—	—	—
25		横尾 栄一	—	—	—	—	—	—	—
26		古川 陽介	—	—	—	—	—	—	—
31		蝦名 裕貴	4	0	2	0	5	2	0
34		漆田 卓	—	—	—	—	—	—	—
45		只野 博海	6	0	3	0	1	4	0
58	*	榎本圭史郎	4	0	2	0	2	4	0
HC		中村 大介 / TEAM							
		合計	64	6	22	2	19	47	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チーム共ディフェンスはハーフコートマンツーマンからスタート。北籠倶楽部はミドルシュートで得点するが、群馬教員もスティールからの速攻などで連続得点する。5点差となったところで北籠倶楽部はタイムアウトを取り、その後#9や#0の3Pで反撃するが、群馬教員が速攻から得点を重ね、14-23で終了する。
 第2ピリオド、北籠倶楽部は開始なかなか得点が奪えず、逆に群馬教員は#30のゴール下のシュートなどで得点を重ねる。15点差となったところで北籠倶楽部はタイムアウトを取る。その後北籠倶楽部は#3の3Pなどで得点を縮める。群馬教員はメンバーチェンジで流れを取り戻し、29-40で終了する。
 第3ピリオド、両チーム3Pなどで得点を重ねていくが、群馬教員のディフェンスや#30のリバウンドで北籠倶楽部の得点が止まり、41-59となったところで北籠倶楽部がタイムアウトを取る。その後も群馬教員の厳しいディフェンスが続き41-61で終了する。
 第4ピリオド開始から北籠倶楽部は、#9のミドルシュートや#0の3Pで反撃する。オールコートでプレッシャーをかけ点差を縮めるが、群馬教員も点を重ね一歩及ばず、64-73で群馬教員が勝利した。群馬教員のディフェンスとリバウンドの強さが目立つゲームであった。

担当者: 荒井 慎也(愛媛県バスケットボール協会)

(公財)日本バスケットボール協会 全日本教員バスケットボール連盟

